

板橋区産業振興構想2035

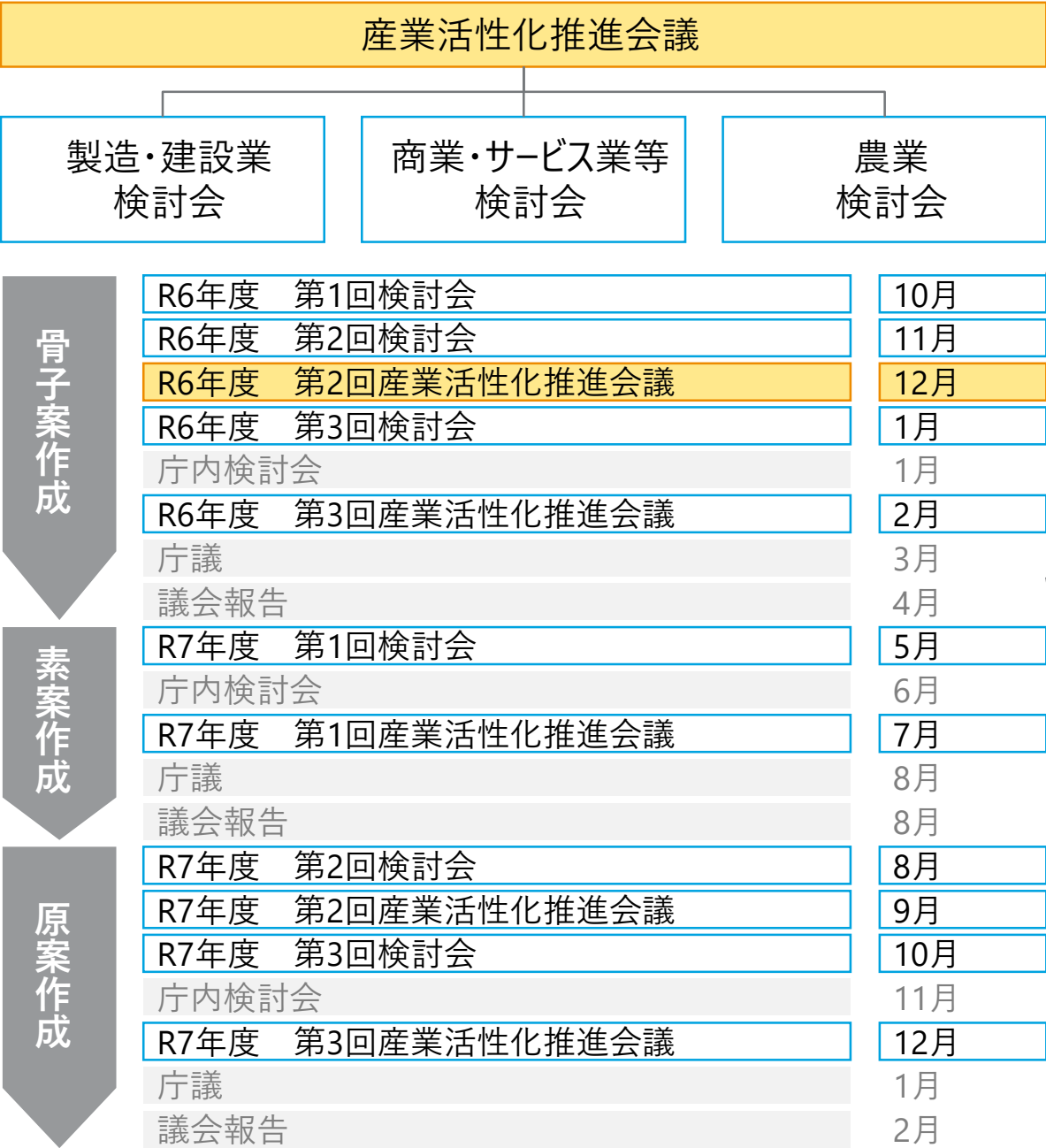
策定状況のご報告

2024年12月16日

産業振興構想2035 検討方針

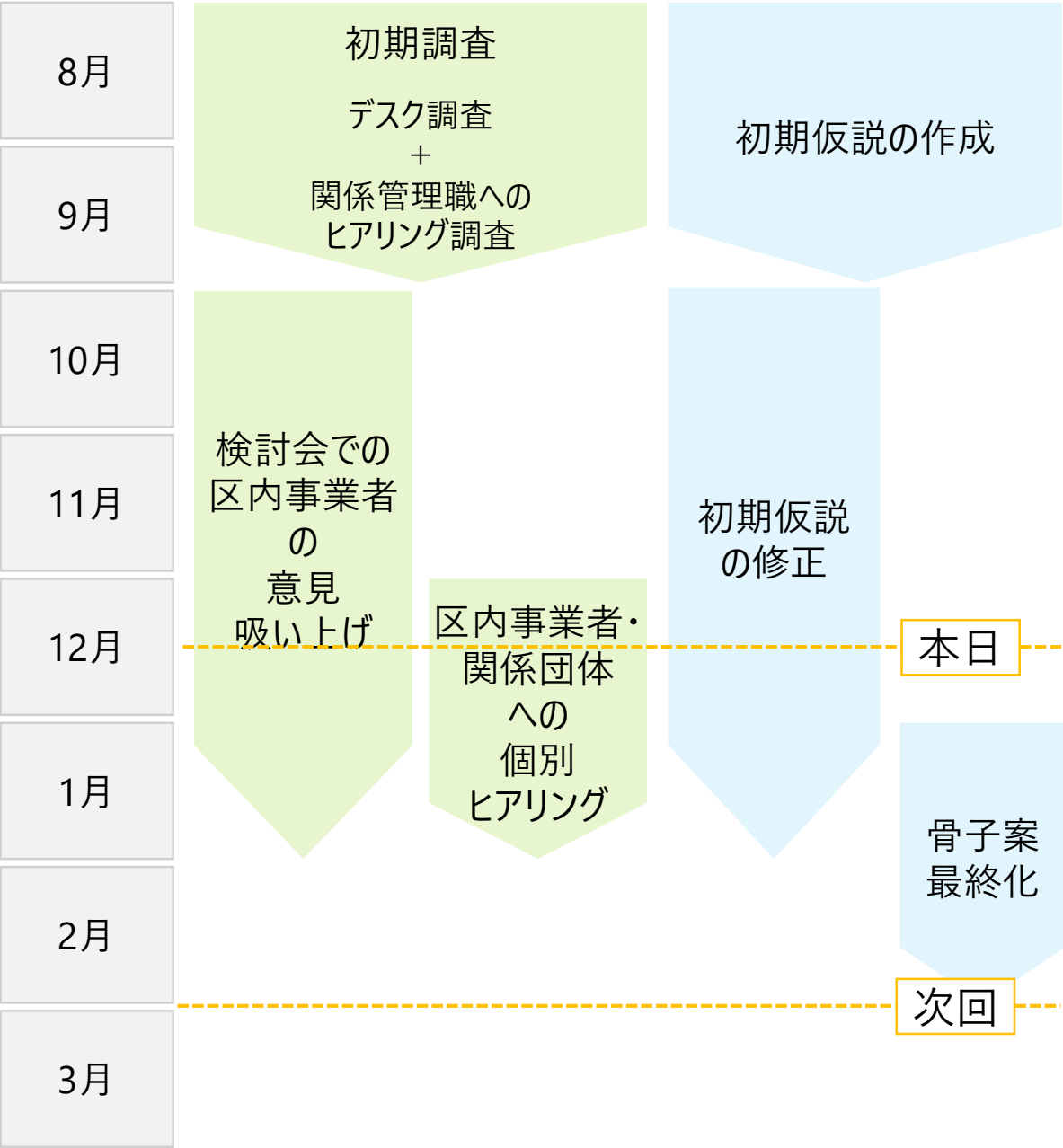
検討プロセス

各検討会にて事業者の意見を吸い上げ構想を作成し、学識者・有識者・公募区民で構成される産業活性化推進会議にて作成した構想へ助言を頂く



年度末までの検討スケジュール

現在は、検討会や個別ヒアリングを通じて、検討初期に作成した初期仮説の修正を行っている段階



産業振興構想2035 検討会委員

製造・建設業/商業・サービス業等検討会委員は
東京商工会議所分科会加入委員から選出

製造・建設業
検討会委員
10者＋家田部長

会社名・団体名	役職名	氏名	業種
株式会社ルケオ	代表取締役社長	吉村 健太郎	製造（光学）
三興塗料株式会社	代表取締役	清水 雄一郎	卸売・建設
株式会社ソラリス	代表取締役	梅田 清	製造（ロボット）
株式会社オフセット岩村	代表取締役	岩村 貴成	製造（印刷）
株式会社太陽油化	代表取締役	石田 太平	製造（リサイクル）
ブルーイノベーション株式会社	代表取締役社長	熊田 貴之	情報・通信（ドローン）
技研精機株式会社	代表取締役社長	宮崎 貴法	製造・加工
日本カーボンマネジメント株式会社	代表取締役社長	佐々木 譲	サービス （カーボンニュートラル）
明邦運輸株式会社	代表取締役	佐藤 勝也	運送・運輸
中尾建設工業株式会社	代表取締役社長	中尾 美佐男	建設
板橋区 産業経済部	産業経済部長	家田 彩子	－

商業・
サービス業等
検討会委員
6者＋家田部長

社会福祉法人ひまわり福祉会	理事長	盛山 由佳	福祉
イオンリテール株式会社 （イオンスタイル板橋）	店長	浅野 裕之	小売り（大型店舗）
	ゼネラルマネージャー	鈴木 資久	小売り
有限会社若松屋酒店		小林 健太	小売り
有限会社山中電気 （ハッピーロード大山商店街副理事長）		山中 浩司	小売り
コンパス造形教室	主幹	有田 やもり	サービス
株式会社あっぷる	代表取締役	姫野 裕子	不動産
板橋区 産業経済部	産業経済部長	家田 彩子	－

農業検討会委員
5者＋家田部長

- 東京都中央農業改良普及センターを代表する者
 - 東京都農業会議を代表する者
 - 東京あおば農業協同組合を代表する者
- 板橋区農業委員会を代表する者
 - 板橋区産業経済部赤塚支所長
 - 板橋区産業経済部経済部長

産業振興構想2035 構想の全体像と本日のご説明内容

構想の構造

次期構想では、区産業の現状と産業振興に係る世の潮流の分析から、**将来像・戦略・施策・各業種**の方向性を示す



本日のご説明内容

次頁から
下記要素を「骨子案中間」としてご説明

- P5 調査：区の課題認識に基づく次期構想のスタンス
- P6 調査：区産業の強み・弱みおよび産業振興に係る世の潮流の機会・脅威の整理
- P7 板橋区産業の将来像（案）
- P8 将来像を達成するための3つの柱と7つの戦略（案）
- P9 7つの戦略に基づく15の施策（案）
- P10 工業・商業・農業の方向性（案）

板橋區產業振興構想2035

骨子案中間

産業振興構想2035 調査：区の課題認識に基づく次期構想のスタンス

区内関係者へのヒアリング調査から現在の板橋区の産業振興における課題認識を伺い、次期構想のスタンスを定めた

区の課題認識

次期構想のスタンス

1

現在の産業振興構想は区内事業者に浸透しておらず、区の支援を把握していない・期待していない事業者も多いのではないか

事業者から区の支援に対しての期待を得られる構想としたい

2

これまでの産業成長は区の支援もさることながら区内事業者の個社努力によるところも大きかったが産業構造の変化に直面する中でこれまでよりも一層広く・深い支援が求められているのではないか

個社努力のみならず産業全体が活性化するために、これまでよりも区が面的に産業に入り込む成長志向の構想としたい

3

区内には様々な分野で高い技術力を持つ事業者が多数いるが、事業者同士で顔が見えていないが故に連携に至っていないのではないか

板橋の既存産業を維持しつつ企業同士が繋がることで新規事業が創出されていく構想としたい

4

工業が中心という特性もあり産業と生活の分断が進み、区民から板橋区産業が忘れられつつあるのではないか

産業振興が区民生活に結び付く構想としたい

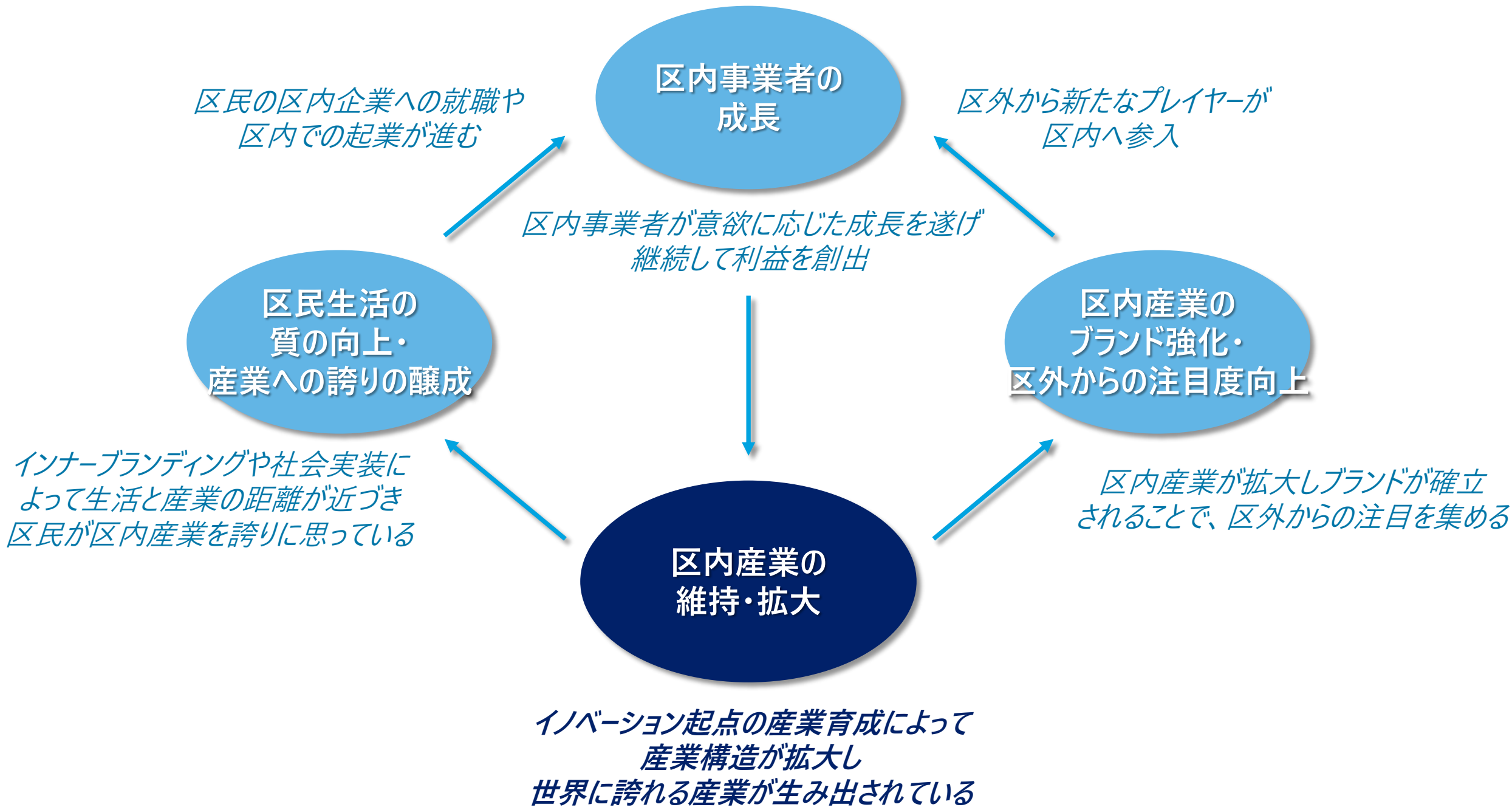
産業振興構想2035

調査：区産業の強み・弱みおよび産業振興に係る世の潮流の機会・脅威の整理

デスク調査・ヒアリング調査から、「区産業の現状」と「産業振興に係る世の潮流」を整理した					
現状の区産業	強み	湾岸部を除く23区内唯一の工業専用地域を持つ 工業集積地 であり工業以外にも商業・農業・医療・物流など 多様な産業 が存在	光学は高い 技術力 を誇り、 医療機器領域との連携 が進んでいる		
		物理発祥の地として産業の 伝統を示すストーリー を持つ	充実した交通網 とトラックターミナル・大型倉庫・MFLP・ドローンフィールドなど 物流拠点 を多く持つ		
	弱み	企業間の 繋がりが少なく 、繋がり提供の機会・場も少ない	新規創業・スタートアップが少ない		
		域外への区内産業および立地メリットの発信、区民への区内産業の技術力の 発信が不足 している	各企業が個社単位で努力しているが故に 産業全体で連携した動きが無い		
		人材確保・育成が不足 、後継者確保も難航	印刷業・商業における 産業力の低下 が、農業における 担い手の減少 が懸念される		
	産業振興に係る世の潮流	機会	社会課題解決領域を起点としたイノベーション創出 によって新規需要を獲得することで競争優位を得られる	光学産業は今後の 成長市場に跨って必要なコア技術 であり、今後数年間で大幅な成長が見込まれている	
社会全体のDXが進む ことで、下請けの製造事業者であってもまだデータに基づいた判断が出来ていない工程などにおいて データ活用による事業領域の拡大 が行いやすくなる					
脅威		既存の産業を維持するだけでは衰退は免れず、イノベーション創出のための スタートアップ支援およびエコシステム形成が不可欠 となる	今後より 一層人材は不足 していき、優秀な人材の奪い合いになる		
		データに基づく経営体制および戦略の変革が 企業経営の常識 となりGHG排出量の削減が付加価値では無く 市場参入の前提 となる	商業店舗のリアルチャネルとしての新たな価値付与、印刷業での事業拡張および新技術への注力など、 斜陽産業から脱するための次なる打ち手が必要		

産業振興構想2035 板橋区産業の将来像（イメージ案）

「事業者の成長」「区民生活の質の向上」「区外からの注目度の向上」が連動することで
区内産業が拡大を続けている状態 が板橋区産業の将来像と考えている



産業振興構想2035 将来像を達成するための3つの柱と7つの戦略（案）

将来像を達成するために、イノベーションを起点とした成長志向の産業育成を最重要と捉えている。また、支援体制の変革と人づくりによる産業基盤の強化、インナーブランディングや社会実装による産業の成長と区民生活の融和を推し進めたい

柱	戦略	
時代の変化を乗り越える 産業基盤の強化	1	従来よりも区内産業を内側から支える産業支援体制の構築
	2	企業の成長を推進する次代を担う人づくり
イノベーションを起点とした成長志向の産業育成 <div>最重要戦略</div>	3	「新しい稼ぎ方」への転換支援
	4	企業間ネットワークの構築によるイノベーションの創出
	5	情報発信・ブランディングによる域外企業の誘引
産業の成長と区民生活の融和	6	次世代を中心とした区民と産業の距離を縮めるインナーブランディング
	7	社会実装を通じた体感機会の創出

板橋区産業が発揮してきた高い競争力を今後も維持し続けるために、変化する企業の課題を面で把握し、産官学/区内人材で一体となって、これまでよりも幅広い区内企業を対象とした支援を行う

光学・印刷・商業・農業など区を代表する産業それぞれが構造転換を迎える中で、変化に対応し企業を成長させる人材を確保・育成していく

区内産業全体が変化を乗り越えられるだけでなく、成長意欲の高い企業たちの成長を後押しし、区内産業を新たなステージへ移行させる

新たな需要を獲得し区産業の競争力を高めていくため、スタートアップの創出・育成を含め、イノベーションを創出していく

区内産業の高い技術力と成長ポテンシャルを区内外に訴求し区外から企業を誘引していく

商業・農業があることによる生活の潤いや、光学を始めとした区内工業の世界に誇る技術力を区民が理解・共感し、将来の区内産業を担う子供が育っていく

区内産業の技術・製品が区内で利用・消費されることで“稼ぐ力”の向上/イノベーションの高速化と区民生活の質向上が連動する

産業振興構想2035 7つの戦略に基づく15の施策（イメージ案）

7つの戦略に紐づく形で15の施策を検討中。各施策は事業案を柔軟に変更できるよう取組目的を示す形とする

柱	戦略	施策体系		検討中
時代の変化を乗り越える産業基盤の強化	1 従来よりも区内産業を内側から支える産業支援体制の構築	区産業を内から支えるための産業マネジメント体制の構築	区産業からの期待に応えるための伴走支援ネットワークの構築	より区産業に求められる機能を提供するための産業支援施設の高度化
	2 企業の成長を推進する次代を担う人づくり	区内の若手や地域の人材を中心とした多様な人材の確保・定着	現場のリーダーとなる中核人材の育成	
	3 「新しい稼ぎ方」への転換支援	外部に開けた事業承継・新規創業支援および産業のトレンドをフル活用した事業継続支援	M&A、データ活用、海外展開などをテコとした業態転換・事業拡大支援	
イノベーションを起点とした成長志向の産業育成	4 企業間ネットワークの構築によるイノベーション創出	SUの創出・育成によるイノベーションの加速	企業間ネットワークの構築による多領域でのイノベーション創出	
	5 情報発信・ブランディングによる域外企業の誘引	産業全体の付加価値向上と企業の利益に繋がるブランディング	イノベーション・エコシステムの形成・拡大に繋がる産業情報の発信	
産業の成長と区民生活の融和	6 次世代を中心とした区民と産業の距離を縮めるインナーブランディング	産業に共感する原体験となるにぎわい機会の創出	将来の区内産業を担う児童・生徒を育てる次世代教育	
	7 社会実装を通じた体感機会の創出	社会実装が企業・生活双方へ寄与するための実装スキームの構築	実装フィールドの整備	

産業振興構想2035 工業・商業・農業の方向性（案）

工業では区内産業の中核としてのイノベーション創出、商業では商店街と個店双方の集客力強化、農業ではふれあい機能の強化と都市農業への挑戦を主要な方向性として取り組んでいく

<div>工業の方向性</div>		都内有数の工業集積地として区産業の中核を担う	区内のイノベーション創出の起点となる	物流の強みを活かした産業成長
	光学の方向性	ヘルステック、ドローンテック、スペーステックなどの成長分野でのイノベーション創出	国内外の広域ネットワークの強化による産業ブランドの発信	
	印刷業の方向性	「絵本のまち板橋」を活かした産業力の強化	高い印刷技術を活用したイノベーション創出および事業拡大・転換	
商業の方向性		継続した商店街の組織力強化	新たなニーズを捉えた個店強化による新たな集客の仕組みづくり	魅力ある個店が集まる仕掛けや空間づくりによるにぎわいの創出
農業の方向性		区民が農に触れ合う機会の確保とにぎわい機能の強化	農地の新たな活用と人材育成による都市農業の価値・可能性の開拓	